

利尻町町民アンケート集計結果

令和3年3月

目次

1. 調査概要	3
2. 回答者の属性（フェイスシート）について	3
3. アンケート集計結果	8
4. 総論	17

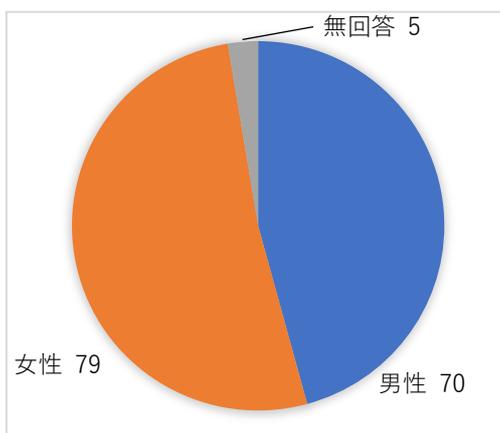
1. 調査概要

- ①調査期間：令和3年2月5日～令和3年2月26日
- ②調査対象：18歳以上45歳未満の利尻町民444名
- ③配布・回収方法：郵送法（一部直接配布を含む）
- ④回収数（回収率）：154票（34.69%）

2. 回答者の属性（フェイスシート）について

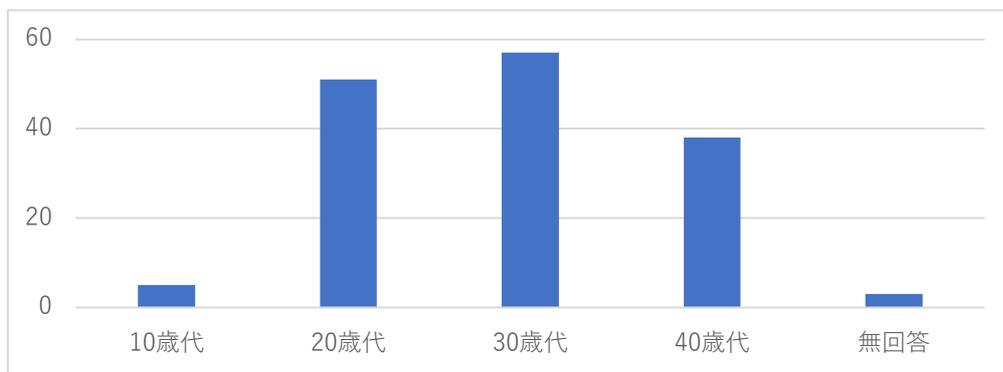
①戸籍上の性別

1.男性	70
2.女性	79
無回答	5



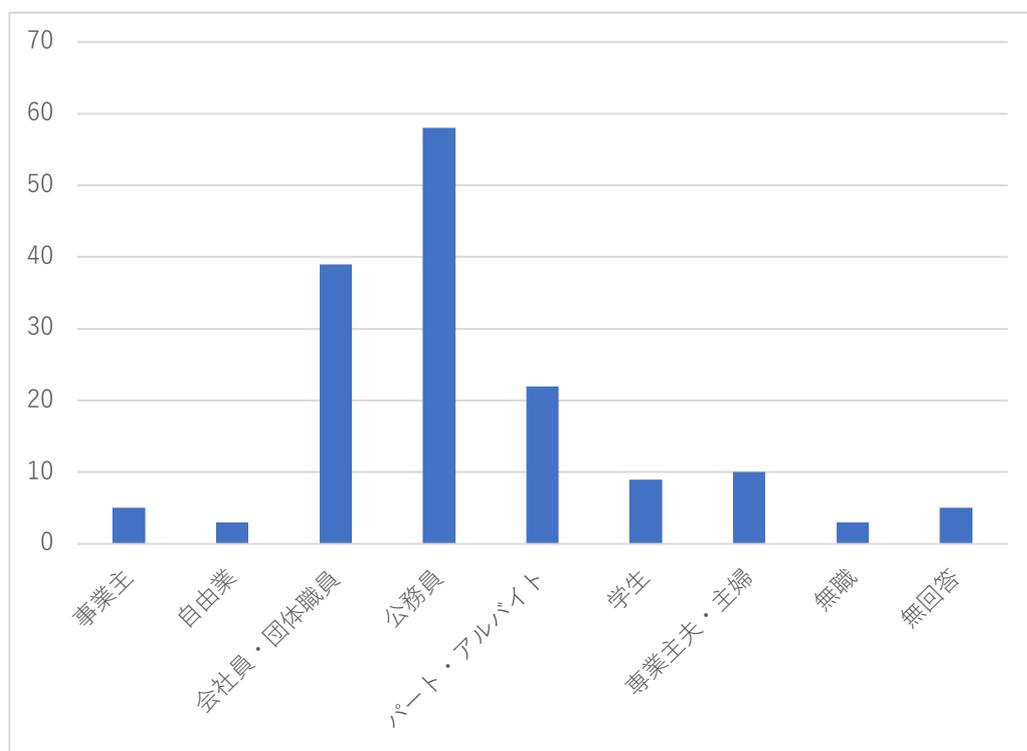
②年齢

1.10歳代	5
2.20歳代	51
3.30歳代	57
4.40歳代	38
無回答	3



③職業

1.事業主	5
2.自営業	3
3.会社員・団体職員	39
4.公務員	58
5.パート・アルバイト	22
6.学生	9
7.専業主夫・主婦	10
8.無職	3
無回答	5

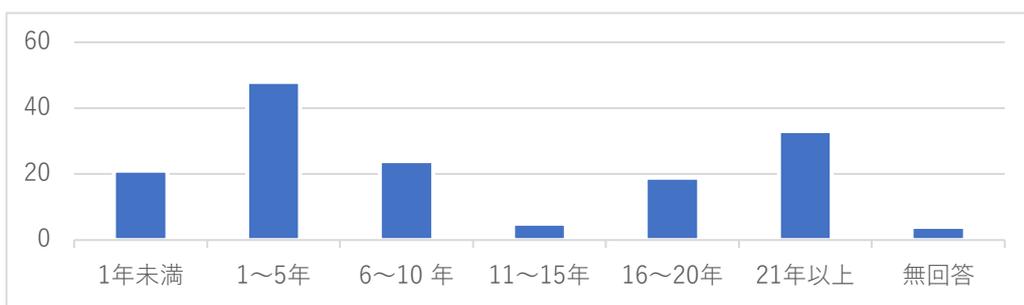


④業種 ※上記③で1、2、3、4を選択した方のみ

1.漁業・農業・林業	12
2.鉱業・採石業・砂利採取業	1
3.建設業	8
4.製造業	3
5.電気・ガス・熱供給・水道業	4
6.情報通信業	0
7.運輸業・郵便業	2
8.卸売業・小売業	2
9.金融業・保険業	5
10.不動産業・物品賃貸業	0
11.宿泊業・飲食サービス業	5
12.教育・学習支援	21
13.医療・福祉	24
14.サービス業	9
15.その他	9
無回答（1～4以外）	49

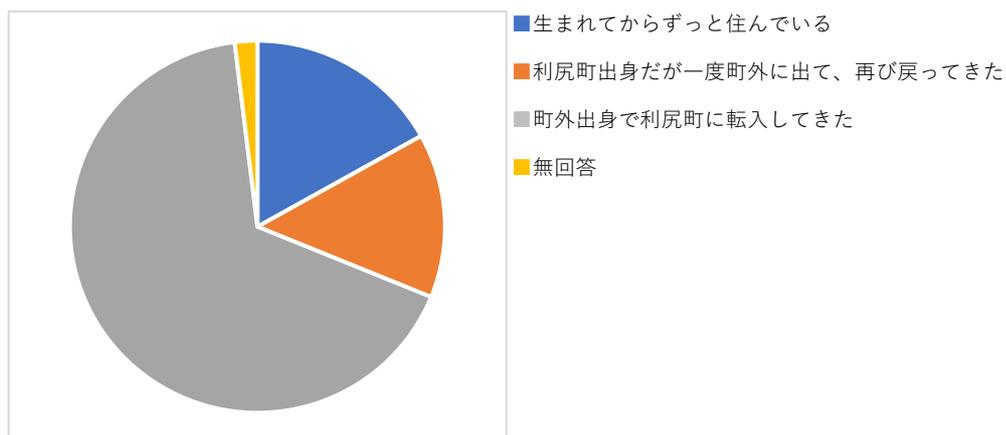
⑤在住年数

1.1年未満	21
2.1～5年	48
3.6～10年	24
4.11～15年	5
5.16～20年	19
6.21年以上	33
無回答	4



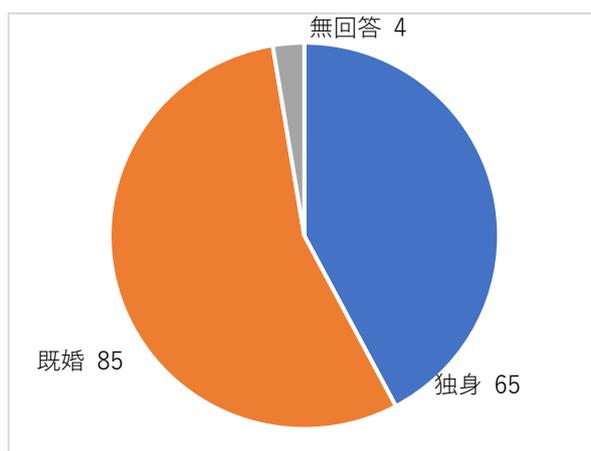
⑥町内にお住まいの経緯

1.生まれてからずっと住んでいる	26
2.利尻町出身だが一度町外に出て、再び戻ってきた	22
3.町外出身で利尻町に転入してきた	103
無回答	3



⑦婚姻関係

1.独身	65
2.既婚	85
無回答	4

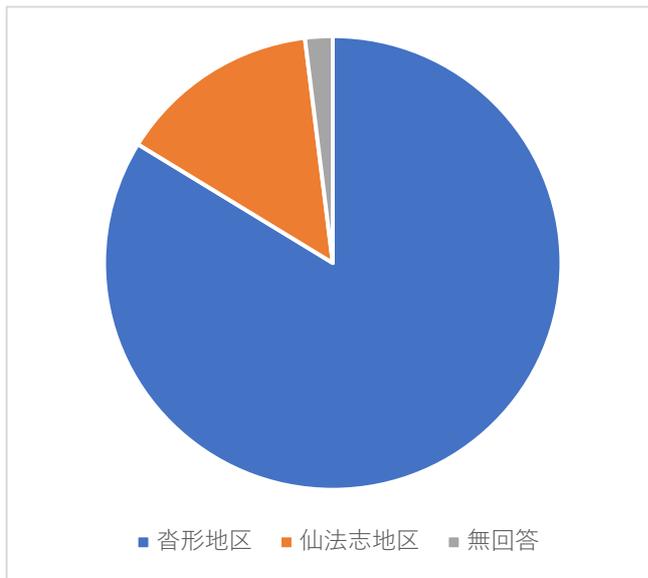


⑧同居の家族構成

1.単身	41
2.夫婦のみ	23
3.二世代（親と子）世帯	78
4.三世代（祖父母と親と子）世帯	4
5.その他	4
無回答	4

⑨居住地

1.沓形地区	129
2.仙法志地区	22
無回答	3

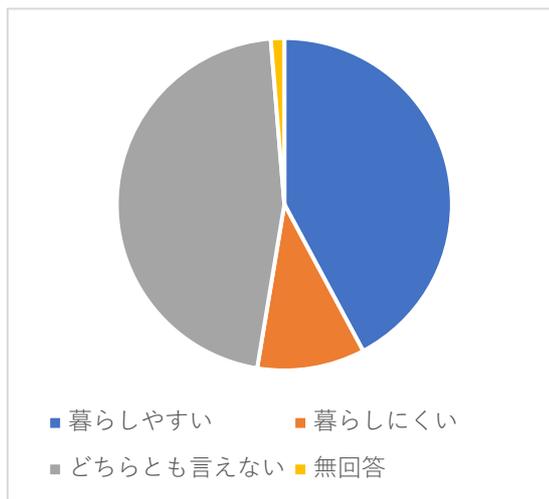


3. アンケート集計結果

問2 利尻町における皆様の暮らしについて、皆様の満足度を伺いたいと思います。それぞれの設問について、選択肢の中からご自身に該当するものを1つ選び、○印で囲んでください。

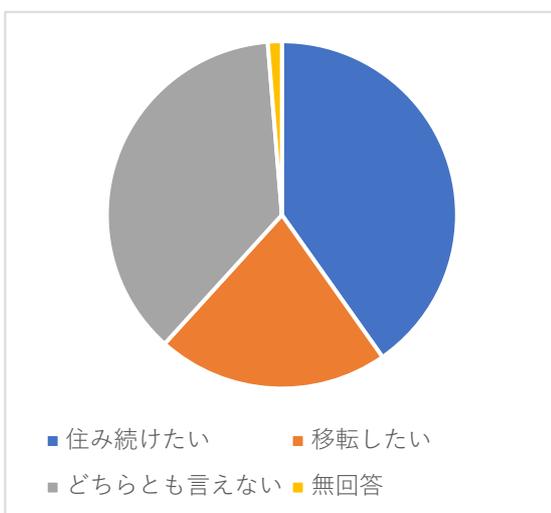
(1)総合的に見て利尻町は暮らしやすい町ですか？

1.暮らしやすい	65
2.暮らしにくい	16
3.どちらとも言えない	71
無回答	2



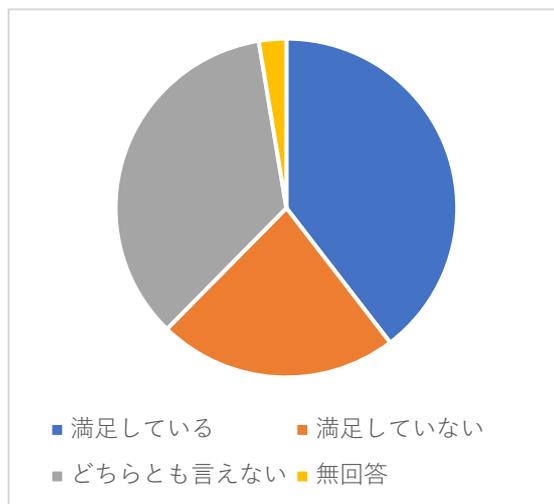
(2)利尻町にこれからも住み続けたいと思いますか？

1.住み続けたい	62
2.移転したい・移転することが決まっている	33
3.どちらとも言えない	57
無回答	2



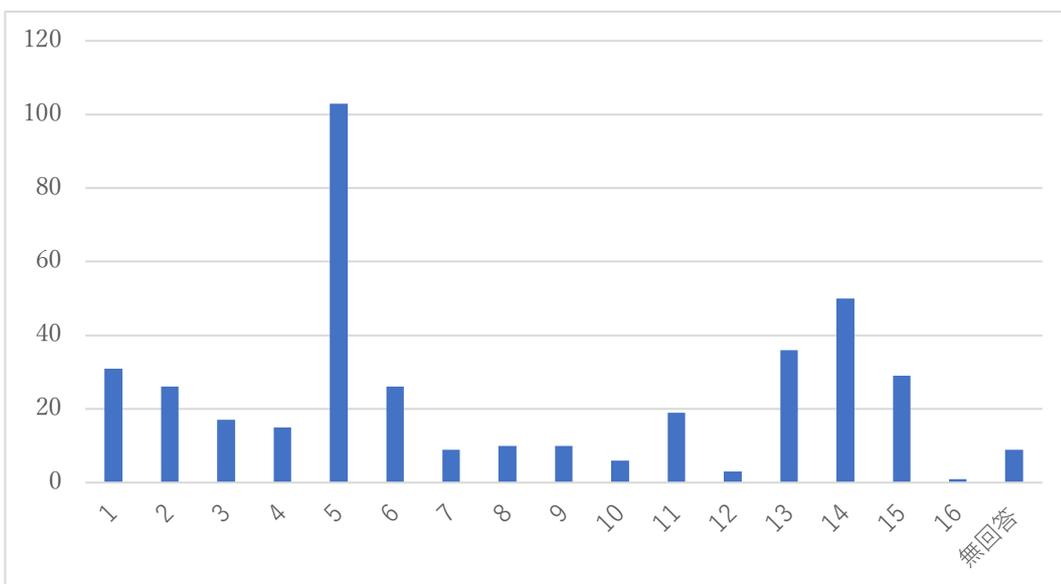
(3)現在の暮らしに満足していますか？

1.満足している	61
2.満足していない	35
3.どちらとも言えない	54
無回答	4



(4)現在の利尻町で満足しているポイントはどこですか？
 (該当するものを3つ選び○印で囲んでください)

1.住環境	31
2.子育て環境	26
3.医療・福祉	17
4.公共交通の利便性	15
5.自然環境	103
6.働く場所や雇用について（職場環境や仕事の安定性等）	26
7.町の商工業・起業創業に対する支援体制	9
8.文化・芸術活動	10
9.教育環境	10
10.娯楽、レジャー施設等の充実	6
11.町民サービス	19
12.町民の声が行政に取り入れられやすい	3
13.地域内の人間関係	36
14.防災・防犯	50
15.交通安全	29
16.その他	1
無回答	9



問3 これからの町づくりで、利尻町が特に力を入れるべきポイントはどこだと思いますか？ 次の中から3つ選び、○印で囲んでください。

1.空き家や老朽化住宅などへの対策	67
2.出産・子育て環境づくり	53
3.医療環境の充実	78
4.暮らしやすい良好な生活環境づくり	50
5.適切な公共交通と道路環境の整備・維持	17
6.自然環境の保護・整備	16
7.安心して健やかに生涯を過ごせる保健福祉環境づくり	18
8.基幹産業（漁業・観光業）の担い手獲得・育成支援	21
9.既存産業や次世代産業の育成支援	9
10.企業誘致	9
11.ふるさと納税・企業版ふるさと納税の促進	6
12.ワーケーション等関係人口獲得の促進	8
13.起業創業・継業等の仕事の創出	10
14.就労支援	12
15.人権・男女共同参画の推進	0
16.青少年の健全育成	2
17.ふるさと教育・生涯学習等の推進	1
18.教育環境の充実	16
19.地域の人材育成支援	11
20.町民サービスの充実・効率化	17
21.地域コミュニティの強化	3
22.防犯・交通安全	3
23.防災・消防	5
24.文化・芸術振興	3
25.民間活動（ボランティア・NPO等）支援	0
26.住民相談・広報	0
27.高度情報化（インターネットの活用等）	10
28.行政改革	12
29.町内・町内外企業・行政における協働体制推進	5
30.地域おこし協力隊導入の推進	3
31.その他	6

31.その他の意見要旨

町民サービスへのさらなる注力
島外地域との交流促進
利尻富士町との合併
財政改善
交通安全推進（特に飲酒運転）

問4 全国的に地方での若年層世代の人口流出・減少が大きな問題とされています。利尻町も同様の状況にありますが、その原因になっているものは何だと思いませんか？次の中から3つ選び、○印で囲んでください。

1.働く場がない	48
2.仕事の選択肢が少ない	109
3.収入が少ない	29
4.島内・町内に進学先がない	36
5.学校の教育環境	12
6.医療環境	53
7.子育て環境	18
8.文化・体育・余暇施設（図書館や体育館等）の不足	8
9.遊戯施設（飲食・小売店等、公園等）	48
10.利便性（交通、買い物等）	59
11.地域における人間関係	20
12.その他	13

12.その他の意見要旨

若年層世代が少ないため、若年層世代が多い地域へ一度は行かせたい
町として取り組みをもっと積極的にしてもらいたい
今の暮らしで十分
もっと地域の良さ、魅力を若い世代に伝えるべき
地域だけに原因があるのではなく、島を出る人それぞれの理由もある
都会への憧れ
若い人にとって働きたいと思える職種・仕事が地域にない
職場環境（おもに人間関係）
冬の厳しさ
住環境

問5 今後、利尻町の町づくりを進めていく上で、若い世代の町民の方々の意見を伺うために会議を開催した場合、参加したいと思いますか？
あてはまる番号を1つ選び、○印で囲んでください。

1.参加したい	79
2.参加したくない	71
無回答	4

2.参加したくない理由の要旨

参加する時間がない
一部の人を対象に開催する会議体の必要性を感じない
町としての方針が明確に伝わっていない
町の将来に興味がない
参加しても現状が変わると思えない
新型コロナウイルス感染防止のため
若い世代の意見は聞いてもらえない
どんな意見を言えばよいか分からない／特に意見がない
移住したばかりなので、意見を言えない
どちらとも言えない
会議を開催しても、それが今後の取り組みに反映されるとは思えない
まだ子どもが小さいため／家事育児を優先したい
特にいいアイデアがないため
転出することが決まっているため
自分の意見を言いづらい

問6 その他、現在の利尻町の町づくりについて、皆様の評価、ご意見、ご要望がありましたら、どんなことでもご自由にご記入ください。

※回答ごとに言及されている領域で整理し、可読性を高めるために、適宜、要約としている。

暮らし全般について：

- ・暮らしにくい。不便さを感じる。
- ・さらに暮らしやすい、外とつながれる島になるために、様々な改善が必要。
- ・永住は難しい。
- ・地域としてのデメリットが多すぎて長くは住めない。
- ・セイコーマート以外のコンビニ、スーパーなどがあればうれしい。
- ・きれいな図書館や体育館があり、素晴らしい。
- ・このまま利尻島で生活していきたい。
- ・生鮮食料品などを取り扱う場所の充実を期待。
- ・若者が集まる飲食店等が少ない。

住居について：

- ・空き家がない。
- ・住む場所の選択肢が少なすぎる（公営住宅の空きや老朽化、空き家の情報等が分からない）。
- ・老朽化住宅のリフォーム（特に水回り）の推進。
- ・公営住宅等のドアや窓の建て付けが悪い。
- ・新しい住宅を増やすために、人が住めなくなった空き家を何とかして欲しい。

医療について：

- ・島内の病院を活用せず、島外へ通う人が多い。
- ・島でも出産出来る体制を整えて欲しい。もし妊娠しても不安。
- ・医療体制に大きな不安。
- ・気軽に行ける病院（専門医）がないのは心配。
- ・医療全般に於ける環境・雇用の整備。

教育・子育てについて：

- ・進学を考えると島外へ出てしまう。
- ・安心して子育てできる環境が欲しい。
- ・冬に屋内で遊べる場所の充実を図って欲しい。
- ・身近に親族や頼れる人がいないため、一時保育などを行ってほしい。
- ・子育てサロン「かでの」利用時に、駐車場に毎回困る。どんとの一室を開放する等、別のスペースも検討して欲しい。
- ・保育所の未満児の受け入れ数をもっと増やして欲しい。
- ・一時保育や支援センターの活動を充実させて欲しい。

<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中の助成・支援等の充実。 ・小学校（沓形・仙法志）統合する方が良いのでは？ ・子どもの習い事が少なく、島外との教育格差が心配。 ・保育所の他に幼稚園や認定こども園などが欲しい。
<p>仕事・雇用について：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働ける場所がない。 ・仕事の選択肢が少ない。
<p>防犯・防災について：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信が遅い（利尻富士町では LINE の配信で通行止め・災害情報がすぐに分かる）。
<p>町からの情報発信について：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活情報の発信が遅い。 ・公共施設の休館情報が不足している。 ・町民にとって有益な情報を回覧板等で、もっと積極的に発信してもらいたい。 ・防災無線（IP 告知端末）の話し方を、もっときちんとするべき。 ・利尻町のサービスが分かりづらい（福祉サービスや割引サービスなど）。 ・LINE や HP の更新が富士町の方が早く、見やすい。 ・各種事業等の情報をもっと行ってもらいたい。
<p>町政全般について：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯への除雪等、支援対策を考慮してもらいたい。 ・人口減少に伴い、町議会の議席数・役場職員数の削減と経費の見直し。 ・資源を育て、海をキレイにして欲しい。 ・財政困難であることから、事業の取捨選択をしっかりとすべき。 ・取り組みに持続性を感じない。 ・人口減少で役場職員も人手不足なので、幅広くではなく、一つに特化した取り組みを進めるべき。 ・AI の活用などを積極的に進めるべき。 ・もっと仙法志にも力を入れてもらいたい（特に施設の管理や点検、整備等）。 ・今いる人、今あるものをもっと大事にもらいたい。 ・身の丈にあった町づくりを行ってほしい。 ・機構改革が必要。 ・若い人だけでなく、全体で人材育成が必要。 ・利尻富士町との合併を考えるべき。 ・町政の方向性等、分かりやすく伝えてもらいたい。 ・SDGs やエネルギー問題など、利尻富士町との交流や協力などを進めながら意見交換してもらいたい。

<ul style="list-style-type: none"> ・行政と町民で語り合い、同じ方向を見て町づくりをしてもらいたい。 ・冬場は道幅も狭くなり、車を止められないので地域の駐車場等を充実させてもらいたい。 ・アンケートでしか意見を言う機会がない。 ・子ども達が利尻に戻ってきて働きたいと思うような町づくりをして欲しい。 ・災害に強い町づくりをして欲しい。 ・移住者等を受け入れる温かい雰囲気町づくりをしてもらいたい。 ・ずっと暮らしていきたいと希望が持てる町であって欲しい。 ・利尻町の魅力（海や山など）を若い人にもっと認識してもらいたい。
<p>地域コミュニティについて：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人と人とのつながりが浅いように感じる。
<p>各施策について：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・婚活イベントを積極的に開催してみてもどうか。 ・観光地としての思い出マップの作成及び新事業プロジェクトの構築。 ・島内及び町内一体となって利尻島観光スポットにおけるサービスの提供。 ・利尻山登山道整備。 ・利尻島内トイレブースの設置。 ・自衛隊派遣及び在駐方策の拡充。 ・高齢者対策。独居や老人2人暮らしの家へのサポート・アプローチをもっと力を入れて欲しい。 ・若い人だけではなく、高齢者も安心して生活できる島にしてもらいたい。 ・フェリー、飛行機の料金の補助の拡充。 ・漁業等の一次産業の活性化。 ・除雪をもっと早く、丁寧にしてもらいたい。 ・利尻町が変わるために、何か新しい取り組みを始めてもらいたい。 ・飲酒運転が多い。もっと交通安全に注力してもらいたい。 ・保育園、学童、病院、高齢者施設、災害拠点となる場を複合施設として整備してもらいたい。
<p>新型コロナウイルス感染防止対策について：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策支援、会社員等にも支援してもらいたい。 ・感染防止対策物品を早急に配布する対応はとても良かった。 ・不十分。公共施設トイレに消毒液の設置もなければ町民のマナー意識が低い ため、島外対策との差がある。 ・職員、町民の意識レベルを上げるべき。 ・地域振興券はとても良かった。
<p>本アンケートについて：</p>

- ・アンケート後の公表、反映をしっかりとしてもらいたい。
- ・アンケートの回答を Web でもできるようにすべき。

4. 総論

今回のアンケートにおいては、平成 30 年度（2018 年度）に策定した「第 6 次利尻町総合振興計画」や令和 2 年度（2020 年度）に策定した「第 2 期利尻町まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」の効果検証を図る場として、令和 3 年度（2021 年度）より実施する 18 歳以上 45 歳以下の町民を対象にした「利尻町未来会議」に先駆けて、対象年齢となる町民からの意見等の抽出を主な目的として実施した。

アンケート全体を見渡すと、アンケートに回答した対象者の割合は 34.69%（配布総数：444）と、前年度に 18 歳以上の全町民を対象にしたアンケートの回収率と近い数字になっている。回答者の性別、年齢別の回答者属性、町内に住まわれている経緯も類似の結果となっている。

また、利尻町は暮らしやすいと感じている人数、今後の定住意向、暮らしの満足度がほぼ類似の結果を示しており、暮らしやすさ・定住意向・満足度を持っている、感じている層は約 3 割～4 割と見てとれ、残りの 6 割～7 割（特に全体の約半数を占める「どちらとも言えない」と回答した層）に対して町の取り組みや現状をしっかりと伝え、理解・共感を促すことが、少子高齢化・人口減少が進む町にとって、定住意向の向上等につなげていくために必要なことだと言える。特に、各施策や町民サービスにおける情報発信に対して、内容はもちろん、視認性や可読性、更新頻度や速度等を求める声が多く、総合振興計画の位置付けをはじめ、各施策に対しての周知不足がうかがえる。

各施策に対する意見としては、前年度のアンケート実施時に抽出した内容（住宅課題（空き家対策等）、子育て施策の充実、仕事・雇用について、医療について等）に対する関心度・課題感が引き続き、高く感じられた。なかでも、住宅課題に対する取り組み、子育て施策の充実については、前回同様、多くの回答者が早急かつ実効性ある取り組みを期待している。また、役場の機構改革や人材育成を求める声も多く、「若い世代の声を聞いてくれない」「意見が取り組みに反映されない」という意見が多く見られた。

以上のことから、若年層世代・生産年齢層の利尻町における暮らしの満足度や定住意向を向上していくために、本アンケート結果の各種取り組みへの反映はもちろん、本アンケート結果を起点とした、より活発な意見交換を行える場づくりを進めていくことが必要だと考えられる。